



動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936番
(公) 043(222) 7207番

92.6.18 No. 3611

PKO法案粉碎、海外派兵許すな 労働者を反戦闘争に導く闘いが到来

6.14 明治公園に2310名結集

自公民によるPKOの成立弾劾

六・一四PKO法案粉碎・自衛隊カンボジア出兵阻止の全国総決起集会は、自・公・民による参院(衆院特別委員会での強行採決という緊迫する状況の中、東京・明治公園において開催され、全国から結集した労働者・市民・学生、二二一〇名の決意が首都・東京を揺るがすほどの戦闘的デモを含めて、反戦闘争の新たな潮流の展望を大きく切り拓いた。

集会は、主催者代表として佐藤芳夫反戦共同行動委代表のあいさつのもと、連帯のあいさつに入り、とりわけ国労九州闘争団の仲間の、『国鉄労働者はPKO粉碎・自衛隊派兵阻止の階級的責任がある。五月二八日中労委から出された、「最終的解決案」を徹底的に弾劾

し命令を求めて闘う！十年間国労に所属しているというだけで、不当な扱いを受けてきた。長期闘争への決意を全員が持っている。清算事業団闘争を軸にすえて闘うとでき、新たな階級的労働運動を構築できることを確信する』という決意は参加者の胸を強くうった。つづいて沖縄行動団の闘争報告、小西誠代表からの特別アピール(要旨別掲)、基調を反戦行動委代表であり、本部中野委員長が提起し(要旨別掲)、決意表明に入っていた。



基調提起

戦術を駆使し、自衛隊基地へ向けた闘いを

反戦共同行動委員会 中野洋代表

昨年の六・二三集会から、この一年間ふりかまわずPKO粉碎一点にしぼって闘いを構築し、飛躍をかちとってきた。決意も新たに自衛隊海外派兵阻止へ起たなければならぬ。情勢は最終局面に入っている。PKOはユーゴPKOを見てもわかる通り、様変わり



特別アピール

兵士、家族の獲得と生命と人権を守る闘いを

反戦共同行動委員会 小西誠代表

PKO法案を許せば、自分たちの世代が戦争責任をとられるのだ。一度目はあやまちでも二度目は裏切りだ。仮にPKOが通ってもカンボジア派兵は阻止できる。世論を二分しているように、城内平和なきアジア出兵であり、抛

「国鉄分割・民営化」総評解散とを確信する』力強い決意は、場内をとどろかせた。われわれは、われわれこそが反戦闘争を真に担う、日本労働運動労働運動をつぶせなかったように、再生への勢力であることを肝に命じ更なる闘いへ起とう！



①防衛庁に派兵阻止の怒りを叩きつける動労千葉、交流センター ②国会へ向け進む動労千葉のデモ隊列

